

- 問1 アフリカ諸国が抱える貧困や紛争、感染症といった課題に対し、自律的な解決と経済発展、統合の推進を目指して2002年に発足した、略称をAUという地域協力機構の名称を次から選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 石油輸出国機構                      2. アフリカ統一機構                      3. アフリカ連合                      4. 東南アジア諸国連合
- 問2 アフリカ大陸の気候区分を整理した資料において、地中海性気候が分布している範囲を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 赤道が通過する盆地を中心とした、年間を通して降水量が多い地域。                      2. サハラ砂漠の南北に広がる、乾季と雨季がはっきりと分かれる地域。                      3. 大陸の北端にあたる地中海沿岸の地域と、大陸の南端にあたる地域。                      4. 大陸の北回歸線や南回歸線付近に位置する、降水量が極めて少ない地域。
- 問3 アフリカの国々で見られるプランテーションと呼ばれる農園について、その歴史的背景や産業上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 三重県公立入試 類似)
1. 大都市の周辺に位置し、新鮮な野菜や果物を消費地に向けて効率的に生産・供給する農業である。                      2. 独立後の食料不足を解消するために、自国消費用の穀物を育てることを主目的とした小規模な農地である。                      3. かつての植民地支配のもとで、特定の農作物を輸出するために大規模に開発された農園である。                      4. 森林を焼き、その灰を肥料として利用しながら数年ごとに栽培場所を移動する伝統的な農業形態である。
- 問4 アフリカ大陸の地図を見ると、海岸線や地形に関わらず、定規で引いたような直線的な国境線が多く確認できます。このような国境線が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. アフリカ諸国が独立する際、国境を巡る紛争を避けるために、国際連合の主導によって最新の測量技術に基づいた直線が採用されたため。                      2. かつての宗主国であるヨーロッパの国々が、現地の民族の分布を無視して、緯線や経線などを用いて人為的に境界を定めたため。                      3. サハラ砂漠などの広大な乾燥地帯において、目印となる河川や山脈が存在しなかったため、古来より先住民が星の位置を基準に境界を決めたため。                      4. アフリカに眠る豊富な鉱産資源を、各国が平等に分配できるように、面積が等しくなるよう当時の植民地政府が計算して分割したため。
- 問5 アフリカのナイジェリアなどでは、鉱産資源などの特定製品の輸出に国全体の経済が大きく依存しています。このように、輸出総額の大部分を特定の製品が占める経済や貿易の構造を何と呼びますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 輸入代替産業                      2. モノカルチャー経済                      3. 加工貿易                      4. プランテーション農業
- 問6 2023年におけるナイジェリアの主要輸出品目の割合は、原油が80.6パーセント、液化天然ガスが9.2パーセント、肥料が1.6パーセント、その他が8.6パーセントとなっています。このような特定の資源に依存した経済構造が抱えるリスクとして、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. 特定の製品の国際価格が下落すると、国家の財政や経済全体が大きな打撃を受ける。                      2. 多様な産業がバランスよく育つため、特定の国との貿易摩擦が起きても影響がない。                      3. 国内の製造業が急速に発展し、労働力不足によって賃金が急激に上昇する。                      4. 輸出可能な資源が豊富であるため、世界情勢の変化に左右されず安定した成長が続く。
- 問7 アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの地形を利用したものだけでなく、地図上で直線的に引かれたものも多く見られます。このような「人工的な国境線」がもたらした影響に関する説明として正しいものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 国境が明確に定義されたことで、隣接する国々との間で領土問題が発生する可能性が完全になくなり、地域の安定に寄与した。                      2. 同じ民族が必ず一つの国にまとまるように境界線が引かれたため、伝統的な文化が現代まで高度に保存される結果となった。                      3. 一つの国家の中に異なる言語や習俗を持つ民族が混在することになり、国家としてのまとまりを欠き、紛争が起こりやすくなった。                      4. 直線的な国境線は砂漠地帯を公平に分割するために導入されたものであり、宗教対立を解消するための画期的な仕組みとして機能した。
- 問8 アフリカ諸国で多く見られる、特定の一次製品の輸出に頼る経済構造は、国家の財政を不安定にする要因であると指摘されます。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 特定の作物の生産に集中することで、他国との自由貿易協定を結ぶことが困難になるため                      2. 国際的な市場価格や天候による輸出入量の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため                      3. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する加工貿易への転換が、国際法によって制限されているため                      4. 輸出を優先することで国内の労働力不足が深刻化し、食料の自給率が極端に低下するため
- 問9 世界地図において、紅海の南側に位置し、東部の「アフリカの角」と呼ばれる地域に含まれるエチオピアなどの国々が属する大陸はどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸                      2. ユーラシア大陸                      3. オーストラリア大陸                      4. 南アメリカ大陸
- 問10 ナイジェリアは1991年に首都を、かつての首都である沿岸部のラゴスから内陸のアブジャへと移転しました。アブジャが新たな首都として選ばれた理由として、人口の過密化を解消すること以外に、どのような政治的な目的がありましたか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 石油資源の豊富な南部の沿岸地域からあえて離れることで、農業中心の国家へと経済構造を転換するため。                      2. 特定の主要民族の居住地ではない中立な場所に首都を置くことで、民族間の争いを抑制するため。                      3. 砂漠化が進行するサハラ砂漠周辺の住民を定住させ、環境保護に向けた新たな行政拠点を作るため。                      4. 旧宗主国であるイギリスとの経済的なつながりを強化し、貿易の拠点としての機能を高めるため。
- 問11 アフリカの国々の中には、カカオや銅のように特定の農産物や鉱産資源など、少数の限られた一次製品の輸出に国家経済が強く依存している国が多く見られます。このような経済構造を何と呼びますか。 (2024年 富山県公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済                      2. 輸入代替工業化                      3. 経済の多角化                      4. プランテーション経済
- 問12 アフリカの乾燥帯において「遊牧」という生活様式が成立している理由として、自然環境の特色に触れた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 肥沃な土壌が広がっており、家畜の移動によって広範囲に肥料をまく必要があるため                      2. 季節による気温差が激しく、冬の寒さを避けるために高緯度地域へ移動する必要があるため                      3. 熱帯雨林が広がっており、日光を求めて家畜を移動させなければ成長が遅れるため                      4. 年間を通じて雨が少なく、家畜の維持に必要な水や草が特定の場所に限定されないため